

大網白里市教育大綱

平成27年度から平成32年度

平成27年11月

大 網 白 里 市

大網白里市は、太平洋に面する九十九里平野のほぼ中央部に位置する豊かな自然と古い歴史に育まれた田園文化都市です。

西は小中池公園をはじめ緑豊かな丘陵部、中央には、砂丘列の間に水田が広がる田園部、そして、東には白砂青松の美しい海岸部という特色ある自然を有しています。

また、この地は、旧石器時代から人々が暮らしを始め、さらには、九十九里と内湾を結ぶ交通の要所として栄えてきました。特に、明治の初めには、千葉県の前身である宮谷県の県庁が置かれ、本市は千葉県発祥の地のひとつとなっています。

こうした豊かな自然や伝統と歴史を本市の誇りとして、明日を担う子どもたちの生きる力を育み、地域と連携した教育環境の充実を図ります。そして、生涯を通じた学習活動の広がり、人づくり・環境づくりを推進し、市の将来像である「未来に向けて みんなでつくろう! 住みたい・住み続けたいまち」をめざし、大網白里市教育大綱を定めます。

社会を生き抜く子どもの育成

社会の変化に対応するため、幼児期から、自ら学び、自ら考える「確かな学力」、挨拶ができ、人を思いやる「豊かな心」、活力に溢れる「健やかな体」を育む教育を行います。また、学校・家庭・地域の連携による青少年育成活動を進めます。

郷土を見つめ未来を拓く学校教育の推進

郷土の「人・もの・こと」を教材化した体験的な教育、食育を推進します。また、一人ひとりに配慮し、発達段階に応じた教育を推進するとともに、高度情報化、国際化等に対応した不易流行の学校教育を推進し、生涯にわたってたくましく生きる子どもの育成を図ります。

豊かな学びを支える生涯学習の推進

明るく豊かな人生を送るため、ライフステージと価値観の多様化に対応した学びを提供し、学習成果を生活の場に生かしていくことができる環境を整備します。

健康・体力づくりをめざしたスポーツ活動の推進

生涯を通じた心と体の健康維持と青少年の健全育成を図るため、学校及び各種団体の連携のもとに、多くの市民が運動に親しみ、励むことができるスポーツ推進体制の充実を図ります。

未来につなげる地域文化・芸術の振興と発展

心を豊かにし、郷土への愛着を高め、後世へ伝統・文化を引き継ぐため、各種団体と連携し、地域文化振興体制を充実させ、保全・継承活動を進めるとともに、芸術文化事業を推進し、文化の振興を図ります。